

# 厚岸町立床潭小学校

## 1 活動の概要

本校では、自分の住んでいる地域への愛着をはぐくむことをねらいとして、地域の自然を素材とした「小島体験学習」を行っています。

児童は床潭地区の沿岸にある小島に漁業を営む保護者の漁船で渡り、地域の漁師から地引き網を使った漁の仕方を学んだり、事前学習で調査した小島に生息する生き物を探し、その生態を観察したり、地域の食材を活用した昼食をつくらったりするなどの体験を通して地域のよさを感じ、床潭に育つ子どもとしての喜びを実感するとともに、地域を誇れる心を育てています。



## 2 活動の様子

### (1) 漁船の乗船

小島へ渡るときに、漁業を営む保護者の協力を得て漁船に乗船させていただきます。乗船中に床潭地区の漁業について保護者からの説明があり、地域の基幹産業となっている漁業について理解を深める貴重な時間となっています。



※乗船時のライフジャケットの着用について北海道立厚岸少年自然の家の職員から指導を受けている。

### (2) 地引き網体験

小島に渡った後、地域の漁師の方から地引き網を活用した漁の仕方について説明を受け、実際に体験します。最初、児童はなかなか網を引くことができず戸惑っていましたが、漁師の方から、「声を合わせること」、「腰を落とすこと」などのアドバイスを受け、網を引くことができるようになりました。網に入った魚から、児童は床潭の海の豊かさを実感していました。



※獲った魚を漁師の方と一緒に調理し、伝統的な調理方法について学ぶことができた。

### (3) 小島に生息する生物の探索

事前学習で、生物の生息場所やその場所の特徴などについて図書室やインターネットを活用して調査します。この体験学習では、実際に生物に触れながら、自分たちが調査したことを確認できるため、児童にとって実感を伴った学びの場となっています。



また、時にはアザラシなどの想定外の生物に出会うこともあり、地域に対する興味・関心を高めています。

## 3 Naviポイント

- 地域の自然や産業に実際にふれるなどして、地域の魅力や地域を支える人の努力に気付かせ、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りをもつ心を育てることが大切です。
- 事前学習を生かして体験学習を行うなどして、主体的に学習に取り組む能力を育てるとともに、学ぶことの楽しさや達成感を体得させるよう工夫することが大切です。